

いいね!👍が、

増えるよっかいちへ

ちゃんねる
連動



- 地デジ12ch(CTY)
- 11月21日(水)~30日(金)に放送
月・水・金・日曜日 9:30、20:30
火・木・土曜日 12:30、20:30



昨今、「シティプロモーション」という言葉が各方面で聞こえるようになりました。シティプロモーションとは、**City**(都市)+**Promotion**(推進・奨励)の造語で、住民の愛着心の形成、自治体の知名度向上など、多様な意味や目的をもって使用される言葉です。

4月、本市でもシティプロモーション部が誕生し、四日市市の知名度の向上、交流人口の増加を目指し、日々の業務に当たっています。市民はもちろん、市外の人にも「四日市っていいよね!」と言ってもらえるまちになるために——本市のシティプロモーションについて特集します。

シティプロモーションで何をを目指すの?

① 四日市市の知名度の向上

——本市への人の流れを作る

現在、人や仕事が都市圏に集中する傾向にあります。地方の衰退を防ぐため、その流れを是正し、地方に分散する必要性が指摘されています。

本市がこれからも発展していくためには、「選ばれるまち」になり、本市への人の流れを作っていく必要があります。そのためにも、まずは「四日市市」という名を広めることが重要です。

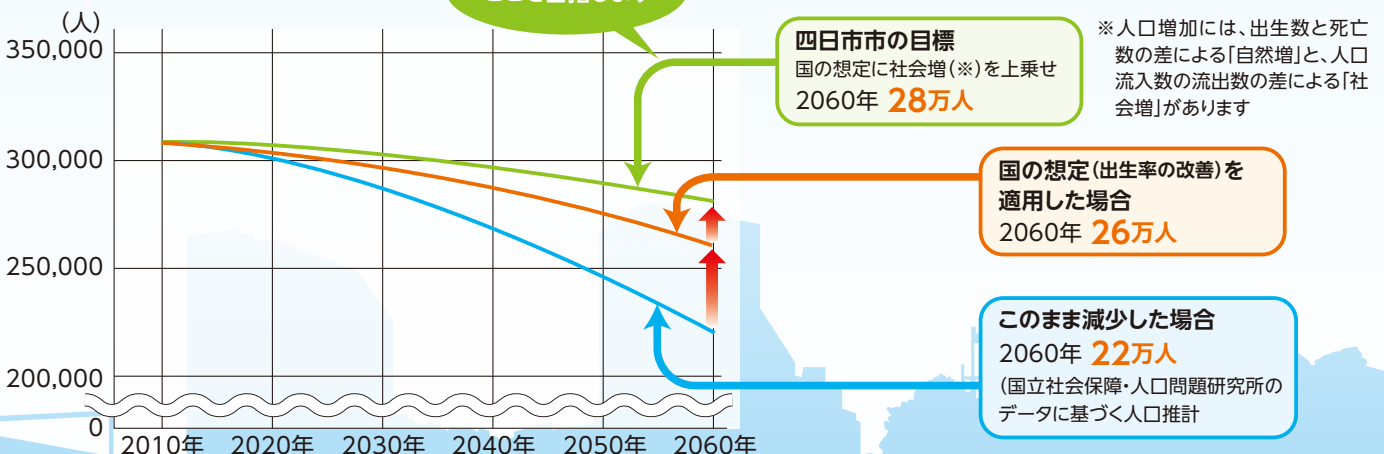
② 交流人口の増加

——人口を増やす取り組みが必要

全国的に人口減少・少子高齢化が進んでおり、本市も例外ではなく、年々、市の人口は減少しています。人口減少を食い止めるには「定住人口(その地域に住んでいる人)」を増やす必要がありますが、シティプロモーションによって、すぐに定住人口を増やすことは困難です。そこで、まずは「交流人口(その地域を訪れる人)」を増やすことによって、地域の活力を高めていくことを目指します。

※交流人口とは、その地域を訪れる(交流する)人のことを差し、通勤・通学、買い物、文化鑑賞・創造、習い事、スポーツ、観光など、特に内容を問わないのが一般的です

■ 四日市市の人口の見通し



出典：四日市人口ビジョン

市外の人に向けた取り組みなの？

市外の人に、本市の良さを知ってもらうことはもちろん大切です。しかし、それと同様に、市民にも市に愛着を持ってもらうことも重要です。



いいまちだから
住み続けたい

よさそうなまちだ
から、行ってみたい
(住んでみたい)



こんな風に
思ってもらえる
まちになりたい!

ところが

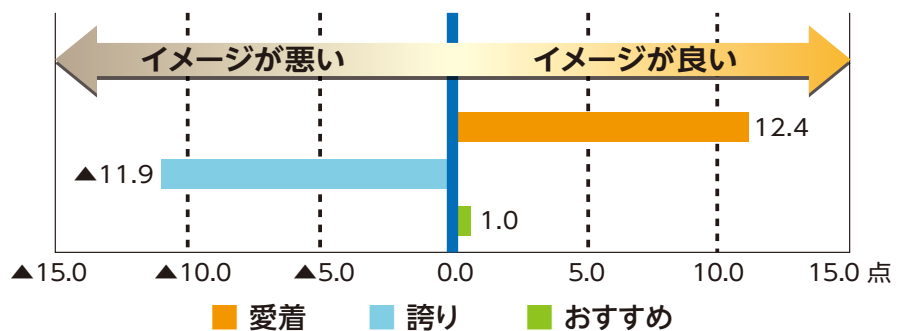


市民は四日市に誇りが無い!?

平成29年、インターネットを用いて「市民の四日市市に対するイメージ調査」(調査対象:本市に在住する20~60歳代)を行いました。その結果、市民は四日市というまちに対して「愛着はあるが誇りはなく、お薦めできるかと言われるとそこそこ」と感じているという結果となりました。

■NPS(ネットプロモータースコア)による得点化

得点がプラスであればイメージが良い傾向にあり、マイナスであればイメージが悪い傾向にある



シティプロモーションを促進していくためには、まず、そこに住む市民にまちへの誇りがなければなりません。そのため、市民の誇りの醸成が急務と言えます。

四日市の魅力をもっと広めたいな





市民の思う四日市の魅力は？

本市では、行政上の課題や市民生活上の問題点などについて、市民の皆さんのご意見やご要望を幅広くお聴きしながら、その結果を市政に反映させることを目的として、毎年、市政アンケート調査を実施しています。これは、市内にお住まいの18歳以上の人から無作為に抽出した5,000人をお願いしており、その質問項目の中で「四日市市の魅力」についてもお伺いしました。



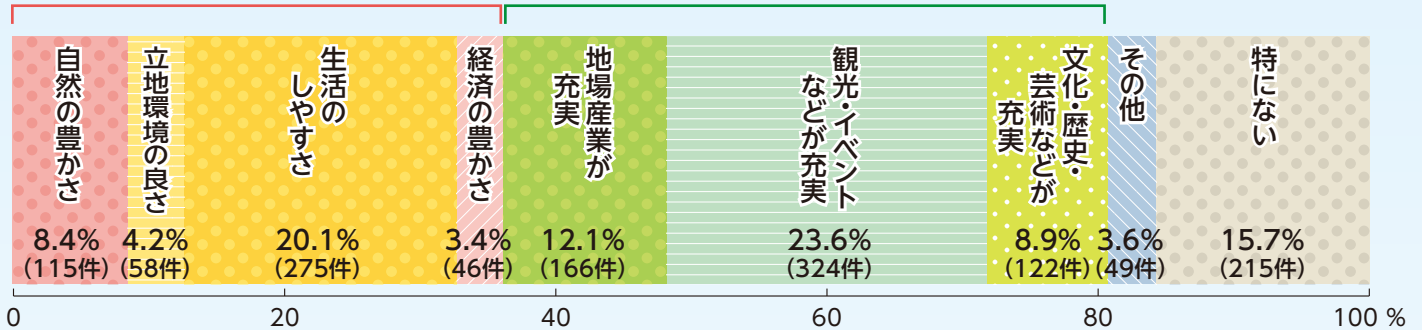
平成29年度市政アンケートより

Q

市外の人(四日市市のことを知らない人)に本市の魅力を紹介するとしたら、何をPRしますか。(自由記述)

四日市市は住みやすい

観光・イベント・歴史など



PRする内容について意見を整理したところ、大きく九つのジャンルに分けることができました。その中で、「観光・イベントなどが充実」していることをPRすると答えた人が最も多く、次いで「生活のしやすさ」「地場産業が充実」が挙げられています。

しかし、PRすることが「特になし」と考えている人も15.7%を占めており、この人たちにどう市の魅力をお伝えしていくかが課題となっています。

アンケートで寄せられたPRポイント～抜粋～(原文まま)



良いイメージを持たれていない工業団地が、今はフォトジェニックな場所としてカメラ好きな人に人気が出ているところ。
(30歳代、女性)



比較的治安がいい。
都心部へのアクセスが悪くない。
(20歳代、男性)



ごみの分別が他市よりかなり優れて居り誇れます。市民もきちんと対応しているところが自他共に感心しています。
(70歳代、女性)



伊勢茶の産地でありながら余り知られていないのもったいない。もっと良さをアピールするべきである。
(70歳代以上、男性)

たくさんの魅力のほか、「四日市としての魅力は残念ながらあまりない」「四日市に来て何も無いと言う機会がとて多く住んでいる者としては寂しい」「思いつかない」などの意見も寄せられました。

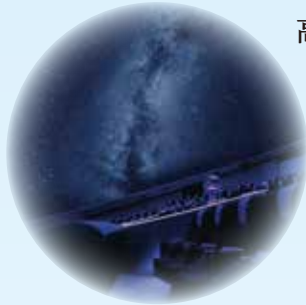
数字で見る

四日市

上映できる星の数

世界
1

そららば四日市にあるプラネタリウム「GINGAPORT401」は、世界で初めて



高画質な8Kプロジェクター2台を採用。光学式投射機としては世界で最も多い1億4千万個の星を投射し、約9,500個の星の色も世界で初めて再現しています。

からくり人形の大きさ

日本
1

四日市の夏の風物詩、大四日市まつりに登場する「大入道」(県指定有形民



俗文化財)。台座の上に立ち、首を伸ばせば全高9mにもなる、日本で一番背の高いからくり人形です。

線路幅の狭さ

日本
1

四日市あすなろう鉄道はナローゲージといって、公共交通の電車としては、線



路の幅が国内で最も狭い規格(762ミリメートル)の鉄道です。ナローゲージは、今では国内に3路線しか残っていません。

現役鉄道可動橋の古さ

日本
1

四日市港の千歳運河に架かる、1931年に竣工した跳開式の鉄道可動橋(鉄



道用の動く橋)「末広橋梁」。現役の鉄道可動橋としては国内唯一のもので、国指定重要文化財にも認定されています。

小・中学生のロードレース大会

日本
唯一

2004年のアジア自転車競技選手権大会をきっかけに始まった四日市サイクル・ス



ポーツ・フェスティバル(全国ジュニア自転車競技大会)。当大会は完全公道のレースコースで開催され、小・中学生にとって「全国」と冠のつく唯一のロードレース大会です。

ビルの高さ

三重県
1

四日市港の開港100周年を記念して建設された高さ100mのビルで、三重



県一の高さを誇ります。14階の展望展示室「うみてらす14」からは、臨海工業地帯、鈴鹿山脈や四日市港の夜景などを見渡すことができます。

ゆるキャラ®グランプリ日本1...を目指して

日本
1
を目指して

インターネットによる投票で全国のキャラクターの人気順位を決める「ゆるキャラ®グランプリ2018」に、こにゅうくんが出場し、四日市から新たな「日本一」を生み出そうと頑張っています。ぜひ、熱い応援をよろしくお願いします。

■インターネット投票期間 11月9日(金) 18:00まで

■ゆるキャラ®グランプリホームページ [HP http://www.yurugp.jp/](http://www.yurugp.jp/)

<決選投票 時>11月17日(土)・18日(日) [所花園中央公園特設会場\(東大阪市\)>](#)





フォトジェニックって何だろう？

「フォトジェニック」「インスタ映え」などの言葉を聞いたことはありませんか。フォトジェニック (photogenic) とは「写真」を意味する〈photo〉と「〜に適した」を意味する〈-genic〉を掛け合わせた言葉で、「写真映えする」という意味を持ちます。インスタ映えとは、このようなフォトジェニックな写真を写真共有SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)「インスタグラム」に投稿した際に見栄えがするという意味で、特に若者世代

の間でよく使われるようになってきている言葉です。

SNSが普及している現在、SNSに投稿して写真映えするモノやスポットが人気です。流行に敏感なSNSですが、求められるのは派手で新しいものだけとは限りません。地元の、昔からある、何と云うことのないものや風景が、ある日注目を浴びることもあります。



四日市のSNS映え(しそうな)スポット!



霞ふ頭の朝焼け。「海の麒麟」と呼ばれるコンテナクレーンのシルエットが美しく浮かび上がります。寄り添う2頭の麒麟に見えませんか。



北勢中央公園のウッドデッキ。写真を撮りがてらゆったり散歩するのもお薦めです。春にはしだれ桜が満開となり、秋にはカモなどの野鳥が多く見られます。



四日市ドームの壁面に映り込む風景。夕方から夜にかけて、夕焼けや夜景の映り込みも幻想的です。一押しはマジックアワー(日の出の直前や日没後の薄明りの時間帯=写真右)。



あなたの一押しスポットはどこですか？



自分の身の回りを改めて見渡してみてください。そこに、まだ気付いていない「四日市の魅力」が隠れているかもしれません。

魅力をお伝えしています

市では、「四日市の魅力」を市内外の人にお伝えするため、さまざまなメディアを通して情報発信しています。



ちゃんねるよっかいち

市が実施する事業や市の魅力について市民の皆さんに知っていただくため、市政情報番組を制作・放送しています。(CTY 地デジ12ch)
放送日時：月・水・金・日 9:30、20:30、火・木・土 12:30、20:30
※バックナンバーをYouTube で配信しています



市長が行く!

市長自らが番組に出演し、四日市市の魅力を発信します。
放送日時：
奇数月の毎週土曜日21:00



三重テレビ「とっってもワクドキ!」内の「旬感☆みえ」のコーナー

旬の情報を生放送でお届けしています。
放送日時：毎月第3金曜日18:00



76.8MHz
CTY FM

東海ラジオ
AM1332kHz FM92.9MHz

マンスリーよっかいち (5分間)

第1・3・5日曜日 8:54、14:54
…市政情報をピックアップしてお届けします

よっかいち わいわい人探訪! (5分間)

第2・4日曜日 8:54、14:54
…四日市で生き生きと活動している人の活動現場の
声をお届けします

1・2・3 四日市メガリジョン!!

日曜日 19:30
…四日市を起点に、東京～名古屋～大阪を巻き込むメ
ガリジョン番組



この他、広報よっかいち、ホームページ、SNS(ツイッター・フェイスブック)などでも、随時情報を発信しています。これからも市の魅力をお届けできるよう、積極的な情報発信に努めますので、ぜひご覧ください。



一人ひとりが発信者!

——あなたが発信しませんか

SNSだけが情報発信手段ではありません。SNSをしていなくても、カメラで写真を撮って見せる、口頭で伝えるなど、「四日市にこんなもの(ところ)があるんだよ」とお薦めする方法はたくさんあります。

四日市に住む人、訪れた人、全員が発信者に成り得ます。まずはあなたが感じた「四日市のいいところ」を、ぜひ、発信してください。

